





特別室(1室)



個室A(8室)



個室B(15室)

患者さんやご家族の皆さんが  
安心して緩和ケアを受けられ、  
患者さんがその人らしい時間を過ごせるように  
やさしさをもったケアを提供します。

### 緩和ケアとは

がんによる痛み、吐き気、息苦しさなどのさまざまなつらい身体の症状や精神的な苦痛を和らげ、ご家族を含め患者さんの心理的・社会的な苦しみや悩みを和らげるケアのことをさします。また患者さんの意思を尊重し、その人らしく充実した日々が送れるような援助をおこないます。

### [入院までの流れ]

緩和ケア病棟へ入院するには、必ず事前に『緩和ケア外来』を受診して頂きます。

まずは、「地域連携室」までお電話にてご連絡ください。  
電話:0797-31-2156(病院代表)

緩和ケア外来の初診(完全予約制)のご予約をお取りします。

地域連携室まで電話にてご相談下さい。



現在かかられている医師の診療情報提供書と  
緩和ケア外来申込書をFAXしてください。  
※緩和ケア外来申込書は当院ホームページよりダウンロード可  
地域連携室 FAX:0797-22-3319(直通)



『緩和ケア外来』の受診日を調整し、連絡いたします。  
外来当日、診療情報提供書、  
緩和ケア外来申込書の原本、  
直近の画像及び検査データをご持参ください。



入院可否の検討をさせていただき、  
地域連携室よりご連絡いたします。



入院の場合は、ご家族様(又は入院中の医療機関)に  
ご連絡させていただき、入院日を決定します。

## 市立芦屋病院 緩和ケア病棟について

緩和ケア病棟はがんに伴う痛みをはじめとする身体的な苦痛や気持ちのつらさ、精神的な不安をできるかぎり和らげることを目指す場所で、通院では症状を和らげることが難しく、入院が必要と判断された患者さんが対象です。芦屋病院では、患者さんやご家族の大切な時をよりよく過ごしていただけるように医師、看護師をはじめ、薬剤師、管理栄養士、ソーシャルワーカー、理学療法士、ボランティアなどのさまざまなスタッフがあたたかく思いやりのある医療とケアを提供します。

### 緩和ケア病棟スタッフのご紹介

- 専従医師
- 看護師、緩和ケア認定看護師
- 緩和薬物療法認定薬剤師
- ソーシャルワーカー
- 理学療法士・言語療法士
- 管理栄養士
- ボランティア



### 緩和ケア病棟の理念

- 痛みをはじめとする様々な症状の緩和をめざします。
- 患者さんの価値観・考え方を尊重し、全人的ケアの提供をめざします。
- 患者さんやご家族の心の支えとなれるよう寄り添い、安らぎを得られるようにケアの充実をはかります。
- 患者さんの生(命)を尊重し、死の過程を自然なものとして見守り、死を早めることも、遅らせることもしません。
- 地域との連携を充実させ、在宅緩和ケアを支援します。

- ◆緩和ケア外来の受診について  
外来受診時はご本人のみではなく、なるべく付添いをお願いします。ご本人がお越しになれない場合は、ご家族の方の受診も可能ですが、必ず患者さんの病状について把握されている方の来院をお願いします。
- ◆入院の決定について  
緩和ケア外来受診後、入院判定会議にて入院が必要かどうかを決定し、後日ご連絡致します。